

“年末の事故防止に一声を”

～抑えよう 焦る気持ちと そのアクセル～

年末は、交通量の増加による渋滞等から、急ぎや焦りの気持ちが高まりやすくなり、
黄色信号で交差点を通過
一時停止の無視
頻繁な車線変更
車間距離を詰める

等として運転面に現れ、事故の危険性が高まります。

運行管理に当たる皆さんは、ドライバーに急ぎや焦りの影響とその対処についての“一声”を掛けていただき、全員が無事故で、笑顔で、新年を迎えられるよう、ご配慮をお願いします。

<年末事故防止の声掛け例>

ゆとりある出発を

～年末は、道路の混雑が予想され、急ぎの気持ちが高まります。
時間に余裕を持って早めに出発する。

気分転換を

～急ぎ、焦り、イライラの気持ちの高まりは要注意です。
安全な場所で車を停止して休憩や体操などで気分転換を図る。

車間距離は広めに

～渋滞や低速走行時は、車間距離を詰めがちです。
意識して車間距離を広めに確保する。

延着予想時の連絡

～渋滞等で延着の可能性がある場合は、まず、運行管理者に連絡する。

道路情報の収集

～出発前や走行途中に、カーラジオ等で交通情報を確認し、心にゆとりをもって運転する。